



医療法人社団哺育会
白岡中央総合病院

病院
理念

「安全で確実な
わかりやすい医療」

kizahashi

きざはし

118

2026年4月発行



*Embracing the Season of
New Smiles in Healthcare.*

新

入職医師紹介

内科 小金井 理江子 Koganei Rieko

2026年4月より内科に入職いたしました。これまで大学病院、総合病院、診療所と様々な場所で診療を行って参りました。糖尿病やバセドウ病・橋本病などの甲状腺疾患を専門としています。

糖尿病は慢性的に血糖値が高くなる病気ですが、軽症の場合には自覚症状もなく糖尿病であることに気づきにくく、ある意味厄介な病気です。そのため健康診断などで血糖上昇を指摘されても医療機関へ受診しないままになっている方や、一度受診をしても継続した通院をしていない方も多いのではないかと思います。

様々な職種や働き方、生活スタイルがある中で、治療がうまくいかない症例も多々経験いたしました。現状で出来ること、変えられることを共に考え、血糖値を改善するために糖尿病専門医としての助言や治療を展開して参りたいと思っております。地域のつながりを大事にしながら微力ではありますが貢献できるよう頑張って参りたいと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。

健康管理課 前園 知宏 Maesono Tomohiro

2026年4月より健康管理科に入職いたしました前園と申します。これまで大学病院などを中心に幅広く内科診療に従事して参りました。白岡中央総合病院では今までの経験を生かして健診業務を担当いたします。

検診は、疾患の早期発見や予防のために重要です。生活習慣病や心臓病、脳卒中などのリスクを把握し、早期に対策を講じることが可能となります。早期発見できれば、医療費負担を大幅に減らすことが可能です。また、「異常なし」という結果を確認できることは、日々の安心感につながり、質の高い生活を送るための精神的な支えとなります。がんに代表される多くの重い病気は、無症状のうちに発見できれば、完治の可能性が高まるだけでなく、治療期間の短縮や体への負担(手術の規模など)を抑えることができます。

微力ではありますが健診を通して皆さんの健康生活の最大化に貢献できるよう尽力してまいります。よろしくご厚意申し上げます。

脳神経外科 原口 安佐美 Haraguchi Asami

2026年4月より入職いたしました。

2000年3月に筑波大学医学専門学群を卒業し、同年4月東京大学の脳神経外科医局に入局、今日まで勤務医を続けて参りました。

はじめて白岡中央総合病院に伺ったとき、ずいぶんと年季の入った建物だなあと思いましたが、同時に、長く地域のみなさんに信頼されてきた病院なのだろうと感じました。この度、その仲間に入れていただき、身が引き締まる思いしております。

患者さんには、誠実な医療を提供して参りたいと存じます。私が積み重ねてきた経験をもとに自信を持って対応します。一方で、できるふりや知ったふりをせず、他の職種や他の病院の力もよい意味であてにしていきたいと思えます。また、患者さんの希望を十分にお聞きしながら、こちらが押し付けるのではなく、最善の選択肢を一緒に考えていくことができるよう努めます。

どうぞよろしくお願いいたします。

外科 武藤 雄太 Muto Yuta

2026年4月から外科に入職いたしました。2006年に福島県立医科大学を卒業し、その後は埼玉県の大学附属病院と関連施設で勤務しておりました。消化器疾患のなかでも食道・胃疾患を得意としておりますが、白岡中央総合病院では消化器疾患全般、一般外科疾患も担当いたします。

外科にかかる患者さんは年々高齢になってきており、さまざまな持病がある患者さんも増えています。安全な手術はもちろん、術前・術後の診断や治療も重要であり、場合によっては手術以外の選択肢をお勧めすることも多くなってきました。それぞれの患者さんに適した治療を提示できるように患者さんご本人やご家族の方と一緒に病気に向き合っていきたいと考えております。大きな病院では検査枠の空きがなかったり、手術などの待機時間が長くなってしまったりすることも多かったです。当院では比較的早く予定が組めます。治療内容や治療開始のタイミングなどいろいろお気軽にご相談ください。

地域の皆さまのお役にたてるよう尽力してまいりますので、これからよろしくお願いいたします。

入職式を行いました

今年度は47名の新しい仲間が加わりました。
どうぞよろしくお願いいたします！

医師 4名 / 看護部 14名 / 薬剤部 2名 /
医療技術部 18名 / 事務部 8名 / 保育 1名



新入職員挨拶

リハビリテーション技術科
理学療法士 大塚 椋介

今春からリハビリテーション技術科に入職致しました大塚です。学生の頃から憧れていた理学療法士として働けることを大変嬉しく思います。未熟ではありますが、先輩方や患者さんのご指導をいただきながら1日でも早く、患者さんと信頼関係を築けるよう努力して参ります。

そして、社会人としての責任と自覚を持ち、皆さまに貢献できるよう日々精進して参ります。

今後ともよろしくお願いいたします。



。+*
+。
。*



新築移転レポート

安全祈願・地鎮祭

2027年秋の移転開院に向け、3月11日に建設予定地にて地鎮祭を執り行いました。

白岡市をはじめ、上尾中央医科グループ、そして地域の皆さまの多大なるご支援・ご協力のもと、順調に進行しております。関係各位の皆さまに、この場を借りて深く御礼申し上げます。

工事期間中は近隣の皆さまにご不便をおかけいたしますが、安全を第一に、地域医療の新たな拠点づくりを進めてまいります。

着実に形になっていく新病院の様子を、今後もお伝えしてまいります。どうぞご期待ください。



部署紹介

メディカルクラーク



「医師事務作業補助者」という職種をご存じでしょうか。私たちは、医師が診察や治療に専念できるように、事務的な側面から専門的にサポートを行う職種です。

医療の高度化・多様化に伴い、診療記録や作成すべき医療文書は年々増加し、非常に高い正確性が求められています。当部署では、医師の指示のもとで電子カルテの入力代行、診断書や紹介状といった文書作成補助、さらには回診への同行や会議の議事録作成など、多岐にわたる業務を担っています。このように医師の事務負担を軽減することは、結果として「医療の質の向上」に直結し、より安全で確実な医療提供体制を築くための大きな力となっています。

私たちは診察室での外来診療サポートも行っており、直接的な医療行為は行いませんが、診察の場を円滑に進めるスタッフとして皆さまとお顔を合わせる機会も多くあります。患者さんの大切な情報を扱う専門職として、守秘義務の徹底や

個人情報保護には細心の注意を払い、医療安全の観点からも適切な情報管理の一翼を担っています。

また、日々の業務を遂行するだけでなく、自らの専門性を高める活動にも注力しています。院内研修を通じた教育体制の充実はもちろん、私たちの手による業務改善や「働き方改革」への取り組みを、学会などを通じて院外へ積極的に発信しています。自ら考え、行動し、発信することで、より良い医療環境づくりに貢献することを目指しています。

当院では、医師、看護師、そしてコメディカルスタッフと密に連携し、チーム医療の一員として互いに支え合う風土を大切にしています。

「縁の下の力持ち」として、地域の皆さまが安心して質の高い医療を受けられるよう、私たちはこれからも日々研鑽を積み、医療現場の進化を支え続けてまいります。



認定看護師
コーナー

こんにちは！緩和ケア認定看護師です！



緩和ケア 認定看護師とは…

がんや慢性疾患に伴う心身の痛みや苦痛（トータルペイン）を早期に見出し、高度な専門知識と技術を用いて、患者さんご家族のQOL（生活の質）向上を支援する看護師です。

私たちは緩和ケアチームの一員として、痛みや息苦しさなどの身体的な苦痛への対処はもちろん、病気に伴う不安や落ち込みといった精神的な苦痛、さらには**仕事や経済面、ご家族のこと**といった「**社会的な悩み**」にも深く目を向けることを大切にしています。医師や薬剤師、ソーシャルワーカーなど多職種と密に連携し、様々な疾患による苦痛を少しでも軽減することで、日々の生活の基盤を支えられるよう努めています。

また、活動の場は病院内にとどまりません。地域の方々との繋がりを深めるため、近隣の小学校での「いのちの授業」を通じたがん予防啓発や、看護学校での講義など、地域医療の発展に向けた活動も継続して行っています。

治療の段階に関わらず、つらさや不安があるときには、いつでもご相談ください。患者さんご家族が安心して、その人らしい療養生活を送れるよう、専門的な視点から真摯に支援を続けてまいります。

▼いのちの授業の様子



白岡中学校への

出前授業



先日、当院は白岡市立白岡中学校にて、中学1年生142名を対象とした「出前授業」を開催いたしました。当日は、看護師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、管理栄養士、臨床工学技士、リハビリテーション技術職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）、そして健康管理課スタッフなど、8部署18名の多種多様な専門職が参加しました。体育館に設けられた各ブースでは、生徒たちと直接交流しながら、医療業界の仕事について説明を行いました。

授業冒頭では、当院が地域で担う「外来・入院治療」から「救急医療」「災害医療」「予防医療」「感染症対策」まで、地域医療の拠点としての役割についてスライドを使って詳しく紹介しました。その後のブース学習では、少人数制でより具体的な職業紹介を実施し、実際の医療機器を用いた体験や、仕事のやりがいに関する質

疑応答を行いました。生徒たちは職業に触れ、「なぜこの仕事を選んだのか」「やりがいや大変なことは何か」といった質問を投げかけてくれるなど、働くことや地域医療への関心の高さが非常に印象的でした。

当院は2027年に新築移転を控えております。生徒のみなさんにとっては、これからより身近な存在となる当院の学習が、自分たちが住む街の医療を知る貴重な機会となれば幸いです。今回の授業が、将来の選択肢の一つとして医療職に興味を持つきっかけとなり、白岡市唯一の総合病院がこれからもみなさまの安心して暮らせる生活の基盤であり続けられるよう努力してまいります。



医療法人井上医院

埼玉県蓮田市東1-1-20

☎ 048-768-1572

診療科 内科/消化器科/皮膚科

診療科時間 月・火・水・金/9:00~12:00
15:00~18:00

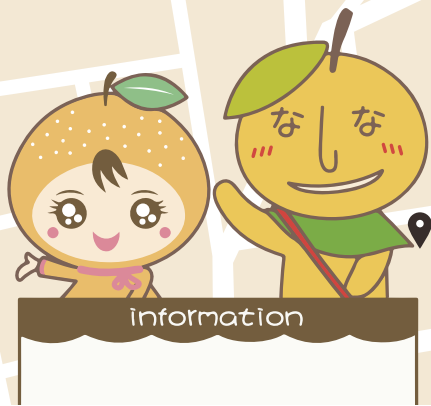
木/9:00~12:00 午後休診
土/9:00~13:00

休診日 日、祝日

蓮田市の井上医院は、内科・消化器内科・皮膚科を柱に、地域に寄り添う医療を提供しています。生活習慣病の相談から最新のオンライン診療まで幅広い



ニーズに対応可能です。また、高度な専門治療や検査が必要な際は白岡中央総合病院と迅速に連携し、スムーズにご紹介できる体制を整えています。ご家族の「かかりつけ医」として、健康上の不安があれば些細なことでもお気軽にご相談ください。



編集後記

広報委員会 虻川

新しい季節、新しい仲間を迎え、今年度も明るい一歩を踏み出しました。皆さまに親しんでいただける広報誌を目指し内容の充実に努めてまいります。今後の誌面にもご期待ください。



医療法人社団哺育会
白岡中央総合病院

〒349-0217
埼玉県白岡市小久喜938番地12

TEL:0480-93-0661
FAX:0480-92-8462



Instagram更新中!

目で見て楽しい情報をお届けいたします。いいね!フォローお願いします。



Facebook ページ公開中!!

白岡中央総合病院のことを、より身近に感じていただけるようFacebookのページを公開しています。ぜひ、ご覧ください。



パーソナルリハ SHIROKA!

一人ひとりのニーズにお応えする新しい自由診療(保険適応外)サービスです。



白岡中央総合病院 公式ページ

白岡中央総合病院

検索

<https://www.scghp.jp>

